第10期決算公告

ファイブスター投信投資顧問株式会社

貸借対照表

平成31年3月31日現在

(単位:千円)

科目	金額	 科 目	(単位:十円) 金 額
	业 帜		业,积
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産		流動負債	
現金・預金	139, 554	預り金	2, 406
前 払 費 用	3, 639	未 払 手 数 料	33, 374
未収委託者報酬	66, 592	未 払 費 用	10, 779
未収運用受託報酬	9, 309	未 払 消 費 税 等	2, 629
未収投資助言報酬	1, 679	賞 与 引 当 金	4, 257
立	4, 478	そ の 他	9, 318
未収還付法人税等	6, 128	流動負債計	62, 764
1年内回収予定の役員 に対する長期貸付金	1,064		
その他	2		
流動資産計	232, 448		
固定資産			
有形固定資産		負 債 合 計	62, 764
建物付属設備	1, 304	(純資産の部)	
器具備品	942	株 主 資 本	
そ の 他	365	資 本 金	211, 750
無形固定資産		資 本 剰 余 金	74, 750
ソフトウェア	2, 647	資本準備金	74, 750
投資その他の資産		利益剰余金	-72, 749
投資有価証券	977	その他利益剰余金	-72, 749
役員に対する長期貸付金	7, 887	繰越利益剰余金	-72, 749
差入保証金	4, 520	評 価・換 算 差 額 等	
繰 延 税 金 資 産	25, 398	その他有価証券評価差額金	-22
固定資産計	44, 043	純 資 産 合 計	213, 727
資 産 合 計	276, 492	負債・純資産合計	276, 492

⁽注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てております。

個 別 注 記 表

(自 平成30年4月1日 至 平成31年3月31日)

重要な会計方針に係る事項に関する注記

- 1. 有価証券の評価基準及び評価方法
 - (1) その他有価証券

時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は 移動平均法により算定)を採用しております。

- 2. 固定資産の減価償却方法
 - (1) 有形固定資産

定率法を採用しております。ただし、平成28年4月1日以降に取得した建物付属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物 8~15年

器具備品 4~10 年

(2) 無形固定資産

自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

(3) 長期前払費用

定額法を採用しております。

- 3. 引当金の計上基準
 - (1) 賞与引当金

従業員賞与の支払に備えるため、将来の支給見込額のうち当期負担額を計上しております。

- 4. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項
 - (1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式によっております。

以上